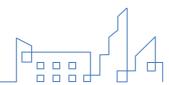
国内外の組織連携



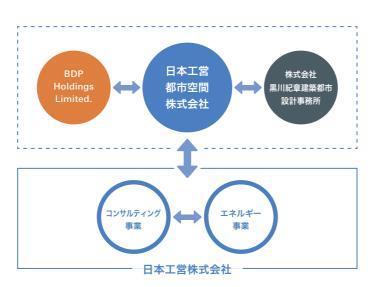
日本工営グループ連携

日本工営都市空間株式会社は、英国の建築設計事務所であるBDP Holdings Limited.と株式会社黒川紀章建築都市設計事務所との連携により、日本を拠点としたアジア等、国内外のプロジェクトを推進していきます。

さらに、日本工営株式会社のコンサルティング事業、エネルギー事業との分野連携によって、都市・建築・土木領域全体をカバーするグローバルな組織として、近年の多様化する都市課題の解決に貢献していきます。

各組織の沿革・歴史

日本工営都市空間株式会社は、2016年BDPのグループ統合を契機に組成された日本工営都市空間事業部と1951年に創設された玉野総合コンサルタント株式会社との統合によって2022年に設立されました。BDP Holdings Limited.は、2019年北米進出のため、カナダの建築設計会社Quadrangle社を統合、2021年には、スタジアム建築を得意とするPattern社を統合し拠点を拡大しています。特に人口が急増し都市化が進むアジアにおいては、グループ連携による都市開発プロジェクトを推進する体制を強化しています。





BDP Holdings Limited.

ロンドンを中心に英国内8都市の他、ロッテルダム、ダブリン、トロント、デリー、上海、シンガポール、アブダビ等、海外7都市に拠点をもつ従業員総数1300名の建築設計事務所。



グーグル英国本社 (キングスクロス)



ロイヤル・アルバート・ホール

株式会社黒川紀章建築都市設計事務所

黒川紀章氏に拠る環境共生やメタボリズムグループでの活動を通じて、現在 の都市的課題を古くから予見し、多くの建築作品や都市計画プロジェクトに 関わってきた建築設計事務所。



中銀カプセルタワービル



福井県恐竜博物館



日本工営都市空間株式会社

本社 名古屋市東区東桜二丁目17番14号

TEL:052-979-9111

支店 仙台・東京・静岡・大阪・九州・沖縄

URL https://www.n-koei.co.jp/urbanspace/



都市空間をプロデュースする

NIPPON KOEI
Urban Space

土木×建築 まちづくり

都市の総合的なプロデュース

近年の都市空間領域における社会課題は多様化しています。

民間事業者による都市再生事業が活発化しており、駅を中心とした高度利用が進 大都市では…

む一方で、人の空間づくりや合意形成に関する課題は山積しています。

人口減少の影響が深刻となる中、地域固有のストックを活用した価値創造を官民

連携で実現していくことが求められています。

都市人口の急増に伴う発展優先的な開発や慢性的な交通渋滞が顕在化しており、 海外では.. 日本国内と同様に持続可能な都市づくりへと移行しています。都市づくり実現の

ための新技術導入も加速しています。

わたしたちは、これまで蓄積してきた土木・建築領域に跨る技術と経験を活かし、公共を中心としたこ れまでの業務領域をよりサステナブルに、そして生活者視点で深化させていくと共に、さらに発展させ、 都市空間領域における都市の総合的なプロデュースに関わることによって、近年の複雑化する都市課題 の解決を図り、社会に貢献していきます。



大都市

都市再生・高度利用 人の空間

海外 グローバル 人口増加 フロンティア

都市空間領域における社会課題解決

まちづくり

建築

わたしたちが提供する技術とサービス



21世紀の都市の課題

わたしたちの事業領域である都市空間には、脱炭素をはじめとするサス ティナブルな社会の実現、コロナ禍への対応といった多くの社会課題が あります。これらの課題解決に向けて、先進的なモビリティや再生可能 エネルギーの活用、メタバースの導入、スマート技術の応用など、新し いサービスが生まれています。これらのサービスは、働く・住まう・憩う・ 移動するといった人々の根幹をなす生活スタイルを変え、都市の在り方 そのものを変えていく要素となります。

わたしたちに求められている役割

これまで公共事業を中心とした都市基盤整備に関わってきた経験と実績 を基に、都市空間における時代のテーマを解決するための技術分野を強 化していくことが求められています。このためにも最新の技術をもって、 オーダーメイドの街づくりを提供していきます。

わたしたちが提供する技術とサービス

日本工営都市空間株式会社が提供するサービスは、3部門に分類されま す。これら3部門が連携し、更に多様な専門家グループと交流すること によって、土木・建築融合の技術をもって、新しい領域のまちづくりを 推進していきます。

国土の基盤となるインフラの調査/計画/設



構想から運用までの様々なシーンで、多様な技

術や手法により、まちづくりに取り組みます

長久手中央地区駅前広場

都市再生

都市開発

- ·都市計画 · 地域交通計画 · 公共施設再編
- ・再開発・官民連携・スマートシティ

都市整備

· 区画整理/市街地開発事業

空間デザイン

- ・開発・造成・駅前広場
- ・ランドスケープ・公園長寿命化

- ·建築計画/設計/監理
- ・建築PM/CM/FM

海外開発

・都市計画/駅周辺/土木インフラの 調査・計画・設計

社会基盤

計から都市空間内の土木領域を担います



宮崎県国見大橋

道路橋梁

- ・道路橋梁分野の調査/計画/設計
- ・自治体(地域)のインフラ管理事業 支援・IT技術の展開

流域水工

·河川/砂防/海岸/港湾/農業土木分野 の調査/計画/設計及び維持管理支援

上下水道

- ・上下水道分野の調査/計画/設計
- ・官民連携・アドバイザリー

- ・再エネ事業・環境アセスメント
- 環境調査及び環境保全対策検討
- ・地盤調査・地盤解析、水文調査
- ・大規模盛土・防災マップの作成

総合調査

インフラ整備の基礎となる基盤情報を総合的 に整備する調査領域を担います



各種調査ツール

地理空間情報

- ・地理空間コンサルティング 3次元計測/衛星データ~解析~利活用
- ・地理空間計測 地上/写真/3次元測量
- ・地理空間情報整備 GISデータ利活用

基盤情報

- ・調査管理ワンストップ 土地/建物/インフラ施設調査~台帳作成 ~管理支援構築・メンテナンス
- ・権利調査

用地補償

- ・補償コンサルティング 用地取得支援・補償相談
- ・補償調査・不動産鑑定 土地調査/土地評価/物件/機械工作物/ 営業·特殊/事業損失/補償関連/総合補償



日本工営都市空間が考える 社会課題解決に向けた 5つの展開事例

わたしたちは近年の社会課題と真摯に向き合い、課題解決に向けて最新の技術を活用し、組織の総合力をもって、皆さまの想い描く事業が着実に推進するよう支援していきます。特にDX技術を活用した都市づくりの可能性は大きく広がっており、自動運転車と道路・建築との新たな関係構築/人流のリアルタイムデータを活用した運用重視型の賑わい形成/微気候の気象情報を見える化した都市空間内の環境情報システムなど多様です。これまでわたしたちが関わってきた課題解決事例の中から、代表的な5つのテーマの事業を紹介します。

分野横断によるまちづくり課題の解決

都市空間領域においては、事業の基礎調査をはじめ、土木、建築、環境分野など複数の分野を融合した取り組みが必要です。各分野を熟知している経験を活かし、全体をとりまとめるコーディネータとして事業推進を支援します。

深谷テラスファーム

官民連携事業に参画する企業と共に、企画構想から、プロジェクトマネジメント、ランドスケープ&建築の設計、施設運営支援に至るまで、多様な専門分野を横断するチームで「野菜の魅力を体験できる複合型施設」の整備を支援。



構想から運営支援までワンストップサービスの提供

わたしたちはプロジェクトの構想からご相談にのり、調査・計画・設計・事業の実施・運営にまで継続的に関与できる専門家チームの編成が可能です。各段階での豊富な経験があるからこそ、 円滑な事業推進への配慮が可能です。

愛・地球博記念公園(計画・設計~マネジメント)

2005年の会場計画に関わったことを契機に、公園再整備計画・設計・マネジメント組織支援、その後のジブリパーク整備事業に関わる。貴重な地域のグリーンインフラである県営公園が、時代と共に変遷する姿を、計画・設計からマネジメントに至るまで長期間にわたって支援。



地域に根差して解決するまちづくりの支援

地域ごとに異なる固有の課題に対して、真摯な姿勢で対応し、オーダーメイドのまちづくりを進めます。いくつもの地域で長期間プロジェクトに関わってきた豊富な経験を基に、お客様を支援し、地域の信頼を得ながら誠意をもって事業の推進を支援します。

彦根城周辺パーク&バスライド社会実験

交通基本計画・総合交通戦略で位置づけられた事業として、彦根城周辺への自家用車の乗り入れを抑制 し、混雑緩和等を図る地域課題解決のため「パーク・アンド・バスライド」の社会実験を企画検討から 運営まで継続して支援。



環境・防災分野で多発する社会課題への対応

世界的な気候変動により、近年、我が国では豪雨による災害が激甚化・多発化し、社会インフラ に甚大な影響を及ぼしています。これらの社会課題に対し、高度かつ最新の土木技術を駆使して、 持続可能な社会の実現に貢献します。

権兵衛峠道路災害復旧

道路法面の崩壊、路面の大規模な陥没、全面通行止めなど、権兵衛峠道路に甚大な被害を及ぼした 2019年の台風19号では、直轄権限代行で実施された本災害復旧事業を、道路・橋梁・地質・防災など、 高度で多岐にわたる総合的な技術で対応。



都市マネジメントへの取り組みによる付加価値増

人口減少、財政制約を背景に、公共施設や公有地・公共空間を賢く使う都市マネジメントが求められています。民間事業者のノウハウを導入し、効率的・効果的に整備・管理・運営を行うPPP/PFIや官民連携のまちづくりの取り組みを支援します。

国営明石海峡公園Park-PFI

都市公園法の改正により可能となった公園の民間活用手法「Park-PFI」を国営公園として初めて活用検討し、民間意向調査を通じた可能性調査、事業者の公募・選定、国と選定事業者との協議、公募設置等計画認定など、事業化に向けた各段階を支援。(図提供:株式会社アクアイグニス淡路島)

